



# 平成29年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月1日

上場会社名 EPSホールディングス株式会社  
 コード番号 4282 URL <http://www.eps-holdings.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 巖 浩  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 折橋 秀三

TEL 03-5684-7873

四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	44,637	16.9	6,312	27.4	6,513	25.9	3,529	11.7
28年9月期第3四半期	38,187	17.0	4,953	37.7	5,174	39.6	3,158	100.6

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 4,782百万円 (139.6%) 28年9月期第3四半期 1,995百万円 (14.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
29年9月期第3四半期	76.57	
28年9月期第3四半期	74.46	

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
29年9月期第3四半期	59,766		43,312		67.3
28年9月期	52,530		34,364		64.3

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 40,245百万円 28年9月期 33,801百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年9月期		10.00		15.00	25.00
29年9月期		10.00			
29年9月期(予想)				12.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年9月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 記念配当 2円00銭 (創立25周年記念配当)

平成28年9月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 5円00銭

## 3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	58,000	10.1	6,500	4.4	6,500	1.4	3,500	11.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 上海華新生物高技術有限公司、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期3Q	46,311,389 株	28年9月期	46,311,389 株
期末自己株式数	29年9月期3Q	207,722 株	28年9月期	1,703,017 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年9月期3Q	46,092,005 株	28年9月期3Q	42,419,603 株

(注)期末自己株式数には持株会信託が所有している当社株式数が平成28年9月期には136,600株、平成29年9月期3Qには69,300株含まれていません。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
(1) 受注実績	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績全般の概況

	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	38,187	100	44,637	100	6,449	16.9
営業利益	4,953	13.0	6,312	14.1	1,359	27.4
経常利益	5,174	13.5	6,513	14.6	1,339	25.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,158	8.3	3,529	7.9	370	11.7

当第3四半期連結累計期間における当社グループ全体の連結売上高は、全ての事業における増収等により、44,637百万円（前期比16.9%増）、連結営業利益においては、Global Research 事業を除く全ての事業の堅調な推移等により、6,312百万円（同27.4%増）と四半期累計実績で過去最高益を更新いたしました。

セグメント別の業績は次の通りです。

セグメントの状況

当社グループは主として以下の5セグメント（国内3、海外2）にて事業を展開しております。

			前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減
			百万円	百万円	百万円
国内事業	CRO	売上高	20,357	21,637	1,279
		営業利益	4,836	5,082	246
	SMO	売上高	7,891	10,581	2,689
		営業利益	440	1,495	1,054
	CSO	売上高	5,450	6,304	854
		営業利益	231	448	217
海外事業	Global Research	売上高	2,954	3,495	541
		営業利益又は 営業損失(△)	247	△317	△564
	益新	売上高	2,793	4,600	1,806
		営業利益又は 営業損失(△)	△71	288	359

## ① CRO事業

CRO事業は以下の体制にて展開しています。

- (ア) 治験・PMS（製造販売後調査）等業務受託：イーピーエス㈱、㈱E P Sアソシエイト
- (イ) 派遣型CRO業務：㈱イーピーメイト
- (ウ) 医薬・医療系IT関連業務：イートライアル㈱
- (エ) 臨床研究業務：E P クルーズ㈱（平成29年4月1日付、E P I ㈱とジェイクルーズ㈱が合併）

業務別でみると、治験業務は、マネジメントの強化及び社内管理体制の一元化の推進等を進めることで売上高、営業利益ともにほぼ計画通り堅調に推移しました。PMS業務等は、組織体制の強化及び原価管理の徹底により売上高、営業利益ともに計画を超過しました。派遣型CRO業務は、リソース確保の遅れにより売上高は計画に対し未達となりましたが、営業利益はほぼ計画通り推移しました。医薬・医療系IT関連業務については、売上高、営業利益ともに計画を超過しました。臨床研究業務については、受託プロジェクトの好進捗により売上高、営業利益ともに増収、増益となりました。

この結果、売上高は21,637百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は5,082百万円（同5.1%増）となりました。

## ② SMO事業

SMO事業は(株)E P 総合及び(株)総合臨床メデフィにおいて展開しています。

同事業では、旧総合臨床グループとの統合シナジーを発揮できる経営体制の整備、及びプロジェクト管理体制の強化を行ったこと等により、案件の進捗が順調に推移いたしました。また、同グループとの統合は前第2四半期に行われたため、当第3四半期累計業績にはこれによる増収効果が反映されております。

この結果、売上高は10,581百万円（前年同期比34.1%増）と大幅な増収となりました。営業利益につきましても、統合による増益効果がのれん償却負担を上回り、1,495百万円（同239.4%増）と大幅な増益となりました。

## ③ CSO事業

CSO事業は(株)E P ファーマラインにおいて展開しています。

医薬向けCMR（契約MR：医薬情報担当者）は営業体制の強化を図り、新規取引先が拡大傾向にあるものの前年同期からは微増、医薬向けのコールセンター部門はMRダイレクト、eディテリングのアウトバンド、及びBCP対応業務等が引き続き好調で売上増加となりました。

PMS業務のBPO案件（モニタリングMR、流通管理等）、及び医療機器向けCMRも、医療機器向けのコールセンターを含めた案件が順調に推移し、PMS部門、医療機器部門は前年同期から大幅な増収となりました。

この結果、売上高は6,304百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益は448百万円（同94.0%増）となりました。

## ④ Global Research 事業

Global Research 事業は、E P S インターナショナル(株)と海外グループ会社で構成されており、中国を含む東アジア及び東南アジアを中心に事業を展開しています。

実施中のプロジェクトが堅調に進捗、また新規プロジェクトの受注も貢献し、売上高は3,495百万円（前年同期比18.3%増）と増収となりました。一方、利益面においては、引続き主に体制強化のための採用活動や人件費増、及び国内グループ会社への外注比率拡大等により費用が増加し、営業損益は317百万円の損失計上（前年同期間247百万円の利益計上）となりました。

## ⑤ 益新事業

益新事業は、E P S 益新(株)と益新(中国)有限公司及びその海外グループ会社で展開しています。

同事業は従来からの医療機器の販売を売上の基礎としながら、医薬品関連業務、投資関連業務、非臨床基礎研究用資材商社など関連業務も併せて、「日中間のヘルスケア分野における専門商社機能」を事業コンセプトとして一層の収益拡大を図っております。

(株)スズケンとの資本業務提携及び益新(中国)有限公司による中国製薬メーカーの買収により、中国での両社グループの既存事業基盤強化を図ることに加え、製造支援関連業務や流通関連業務をはじめとする医療サービス関連業務において新たな付加価値の創出を目指します。

業績面では、医療機器の販売が微減する一方、新たに加わった医薬品関連業務の寄与により、売上高は4,600百万円（前年同期比64.7%増）となり、営業損益は288百万円の利益計上（前年同期間71百万円の損失計上）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績は、計画に対し好調に推移しておりますが、平成29年9月期の通期業績予想につきましては、業績予想修正の有無を含め現在精査中であり、精査完了次第、必要に応じ速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,027	20,137
受取手形及び売掛金	12,071	12,068
有価証券	599	252
商品及び製品	1,120	1,155
仕掛品	2,131	2,281
その他	4,429	4,352
貸倒引当金	△47	△51
流動資産合計	36,333	40,196
固定資産		
有形固定資産	2,886	4,046
無形固定資産		
のれん	6,603	7,404
その他	658	693
無形固定資産合計	7,261	8,098
投資その他の資産		
投資有価証券	1,670	3,569
敷金及び保証金	1,669	1,704
その他	3,612	3,049
貸倒引当金	△905	△898
投資その他の資産合計	6,047	7,425
固定資産合計	16,196	19,570
資産合計	52,530	59,766
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,404	1,119
短期借入金	265	265
1年内返済予定の長期借入金	774	774
未払法人税等	1,531	624
賞与引当金	2,515	1,101
受注損失引当金	21	171
その他	6,883	7,938
流動負債合計	13,395	11,994
固定負債		
長期借入金	2,544	1,903
役員退職慰労引当金	263	304
退職給付に係る負債	1,247	1,352
資産除去債務	460	477
その他	254	421
固定負債合計	4,770	4,459
負債合計	18,165	16,454

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,888	3,888
資本剰余金	12,107	13,762
利益剰余金	19,398	21,795
自己株式	△2,014	△253
株主資本合計	33,379	39,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△56	245
為替換算調整勘定	730	1,024
退職給付に係る調整累計額	△252	△216
その他の包括利益累計額合計	422	1,052
非支配株主持分	563	3,066
純資産合計	34,364	43,312
負債純資産合計	52,530	59,766

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	38,187	44,637
売上原価	26,442	30,016
売上総利益	11,745	14,620
販売費及び一般管理費	6,791	8,307
営業利益	4,953	6,312
営業外収益		
受取利息	28	52
消費税等差益	248	-
為替差益	-	129
その他	143	108
営業外収益合計	420	290
営業外費用		
支払利息	25	35
貸倒引当金繰入額	95	-
為替差損	3	-
持分法による投資損失	56	20
その他	19	34
営業外費用合計	200	89
経常利益	5,174	6,513
特別利益		
投資有価証券売却益	196	10
段階取得に係る差益	48	-
特別利益合計	244	10
特別損失		
関係会社株式売却損	4	-
持分変動損失	95	153
特別損失合計	99	153
税金等調整前四半期純利益	5,319	6,370
法人税、住民税及び事業税	1,630	2,101
法人税等調整額	498	431
法人税等合計	2,128	2,532
四半期純利益	3,190	3,838
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	309
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,158	3,529

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	3,190	3,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	302
為替換算調整勘定	△1,052	559
退職給付に係る調整額	11	35
持分法適用会社に対する持分相当額	△125	47
その他の包括利益合計	△1,194	944
四半期包括利益	1,995	4,782
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,016	4,160
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	622

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社の連結子会社であるE P S 益新株式会社は平成28年10月18日付で、株式会社スズケンから第三者割当増資の払込を受けました。

当社は平成28年10月18日付で、株式会社スズケンを処分先とする第三者割当により自己株式1,504,000株の処分を行いました。また、平成28年11月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式73,000株の取得を行いました。

これらにより、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が1,655百万円増加、自己株式が1,761百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金は13,762百万円、自己株式は253百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注1)	四半期連結損益計算書計上額
	CRO事業	SMO事業	CSO事業	Global Research事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	19,038	7,822	5,432	2,912	2,780	200	38,187	—	38,187
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,318	69	17	41	13	809	2,271	(2,271)	—
計	20,357	7,891	5,450	2,954	2,793	1,010	40,458	(2,271)	38,187
セグメント利益	4,836	440	231	247	(71)	(0)	5,683	(730)	4,953

(注) セグメント利益の調整額(730)百万円には、セグメント間取引消去等の68百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(798)百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)に係る費用であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間に、当社を株式交換完全親会社、株式会社総合臨床ホールディングスを株式交換完全子会社とする株式交換を実施したことにより、「SMO事業」セグメントにおいて、のれんの金額が6,496百万円増加しております。なお、取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算定された金額です。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	CSO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	19,564	10,490	6,279	3,484	4,588	229	44,637	—	44,637
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,072	90	25	11	11	1,041	3,253	(3,253)	—
計	21,637	10,581	6,304	3,495	4,600	1,271	47,890	(3,253)	44,637
セグメント利益	5,082	1,495	448	(317)	288	57	7,055	(742)	6,312

- (注) 1 セグメント利益の調整額(742)百万円には、セグメント間取引消去等の27百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(770)百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)に係る費用であります。
- 2 第1四半期連結会計期間より「国内CRO事業」、「国内SMO事業」、「国内CSO事業」はそれぞれ、「CRO事業」、「SMO事業」、「CSO事業」と名称を変更いたしました。また、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で表示しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

これまで報告セグメントの「その他」に含まれていたCPO事業について、当該事業における業態が医薬・医療に関わるBPO(Business Processing Outsourcing)業務から、臨床研究に係る運営と管理に関する種々なサービスを提供する業務に変化しており、CRO事業と同様な業務が主体となっていることから、第1四半期連結会計期間よりCRO事業に含めて開示する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当該変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

第1四半期連結会計期間に、当社の連結子会社である益新(中国)有限公司が、中国基因工程有限公司の株式を取得したことにより、「益新事業」セグメントにおいて、のれんの金額が1,453百万円増加しております。なお、取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算定された金額です。

## 3. 補足情報

## (1) 受注実績

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)			
	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
CRO事業				
モニタリング業務	12,828	140.6	20,799	119.1
データマネジメント業務	7,926	93.8	17,525	103.1
CROその他業務	1,406	83.4	1,726	55.1
CRO事業計	22,161	115.1	40,051	106.6
SMO事業	7,820	104.8	16,697	91.8
CSO事業	5,402	102.0	6,018	92.2
Global Research 事業	5,069	174.5	8,638	152.7
益新事業	4,616	160.2	108	76.8
その他	230	113.5	10	101.7
合計	45,300	119.2	71,523	105.0

- (注) 1. 金額は販売価格で記載しています。  
2. 上記金額には消費税等は含まれていません。